

取組と目標に対する自己評価シート（個票）

※このシートは、目標ごとに作成してください。

保険者名：有田町

タイトル 地域ケア会議

現状と課題

多職種が集まり、地域ケア個別会議を6回（内1回はコロナのため文書対応）実施した。毎回専門職からは活発な意見が出ている。令和2年度は提出事例対象者を介護2までに広げ自立支援につながるようにする。

第7期における具体的な取組

専門職種（理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、医師、歯科医師、薬剤師、介護支援専門員、生活支援コーディネーター、国保、障害者担当、保険者）による自立支援に向けてのケア会議を定期的を実施します。

目標（事業内容、指標等）

2回

目標の評価方法

専門職種に夜、集ってもらい、定期的な開催をする。推進会議は年1回開催する。町の規模からするとこの回数が適応である。

実績評価（令和2年度）

■実施内容

7月・9月・11月・3月 地域ケア個別会議を実施した。（5月と1月はコロナのため中止）
3月25日に地域ケア推進会議を実施した。

■自己評価結果

新型コロナウイルス感染症のため6回開催予定の個別会議が4回の開催、地域ケア推進会議を1回実施できた。

■課題と対応策

地域ケア会議で出される課題は、ケア会議を行う担当部署のみで解決できないことが多いため、今後は他部署も連携し、会議に参加してもらうような仕組みを作る必要がある。